

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 720105	ホームページ制作管理事業				主管課名	広報課			
	この事務事業 の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営				課長名	加納正活			
		施策	市民サービスを高める行政運営の推進								
		基本事業	行政情報の提供と共有化								
	(1)事業の概要										
	・ホームページは市政に対する理解と関心を高めてもらうために、 みよし市の行政情報をホームページを利用して、市内外のさまざま な人に情報を発信する最も重要な媒体の一つである。 ・ウェブアクセスシビリティに配慮したホームページを維持しながら 統一性のあるデザインで、全ての職員が更新しやすいよう、コン テンツ・マネジメント・システム(CMS)を利用したホームペー ジ管理環境を維持する。 サーバ等ハードウェア機器等の整備 ハードウェア、ソフトウェア及びシステムの運用保守						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)				
							名 称		単 位		
							ホームページの情報提供コンテンツ(ページ)数		件		
							リニューアルしたコンテンツ(ページ)数		件		
							その指標				
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
・現行システムの期間満了(平成26年2月)に伴い、次期システムについてホームページ検討委員会に諮り次期シ ステムの方向性を決めた。 ・情報化推進委員会に諮り、次期システムはCMS 8341-やさしい「更新版」の機種を選定した。 ・更新システムの追加機能に、FAQ管理の状況項目、フリーテンプレート地図領域、動画リンク、外国語に自 動翻訳させる機能、スマートホン用のトップページの機能を追加させ、平成26年3月より運用を開始させた。											
26年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
市民 ホームページへアクセス可能な人						名 称		単 位			
						市民		人			
						ホームページへアクセス可能な人数		人			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
24時間アクセス可能なホームページから情報を得る機会を持ってもらう						名 称		単 位			
						ホームページから情報を得ていると答えた人の割合		%			
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
行政情報を適正に管理し、事務の効率化を図るとともに、積極的に情報を公表・公開し、市政に関心を深めてもらい、市民にまちづくりに参加してもらう						名 称		単 位			
						広報紙等から行政情報を得ていると答えた人の割合		%			
						ホームページアクセス数		件			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		件	4,196	4,769	4,800	4,850	4,900	4,950			
		件	3,508	4,557	3,600	3,650	3,700	3,750			
(6)の対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000			
		人	46,800	47,300	47,900	48,400	48,900	49,300			
(7)の成果指標		%	12.4	12	12.5	13	14.5	15			
(8)の結果の成果指標		%	94.7	96.7	97.2	97.7	98.2	98.7			
		件	541,181	624,237	625,000	626,000	627,000	628,000			
(10)予算費目											
会計		01 一般会計				款	02	項	01	目	05
(11)コスト											
年度		24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		4,443	4,299	2,795	2,821	2,846	2,846				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0				
	その他	千円	580	220	410	410	410	410			
	一般財源	千円	3,863	4,079	2,385	2,411	2,436	2,436			
人件費B		千円	5,274	5,561	4,449	5,561	5,561	5,561			
正職員従事時間×人数		時間×人	280×5	300×5	300×4	300×5	300×5	300×5			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用C		千円	315	106	0	0	0	0			
トータルコストA+B+C		千円	10,032	9,966	7,244	8,382	8,407	8,407			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト/ (6)の対象指標)		千円/人	0	0	0	0	0	0			

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	720105	ホームページ制作管理事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		平成8年度 から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		<ul style="list-style-type: none"> 迅速かつ正確に多種多様な情報をウェブサイト上に配信する自治体が多くなってきた。 市のホームページを開設し、市政に関する情報を広く市内外に配信した。 		
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？		変化していない 変化している		
		変化しインターネットを利用した情報収集が一般化している		変化しインターネットを利用した情報収集が一般化してきている。	
				(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
				<ul style="list-style-type: none"> 各課の職員が小さな情報でも迅速に発信する意識の向上が必要である。 市のホームページから得られる情報は、多ければ多いほど良いとの意見があったが、反対に情報量が多すぎて欲しい情報を探しにくいと市民からの意見もあった。 高齢者や障がい者、外国人の対応を充実させる必要がある。 	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
			自治事務	→	根拠法令	なし
					この事務を行う根拠又は理由	ホームページを利用しての情報収集が一般化しており、市政に関する情報を広く市内外に配信するため。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
			できない	→		
			拡大	→		
			縮小	→		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→				
	追加	→				
		拡充	→			
		絞込み	→			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容			
	多少影響がある					
	影響はない					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	高齢者や視覚障がい者など誰もが使いやすく、見たくなるような情報内容に充実し、積極的な情報提供を行う。		
	できない					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名	ある	内容	
	ない					→
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
	ない					
	現状で適正					
		検討が必要				
	受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	<ul style="list-style-type: none"> より多くの人に見てもらえるように、情報内容の充実や工夫をしたり、高齢者や障がい者など誰もが使いやすく、多様な情報を迅速かつ正確に入手できるウェブサイトが自治体に求められる。 ウェブアクセシビリティに配慮したホームページを維持しながら、統一性のあるデザインですべての職員が更新しやすいCMSを利用したホームページ管理環境を維持する。 					